



ヒルズ Food&Loveサポート

全ての「いのち」と向き合い「いのち」をつないでいく。それが私たちの活動です。

もっと幸せで、健康で、より多くの新しい出会いを

保護犬や保護猫が健康であれば新しい家族をもっと見つけやすくなると考え、
動物保護施設にフード支援を行っています。また日本では
補助犬(盲導犬・聴導犬・介助犬)育成施設にもフード支援を行っています。



世界

1,000カ所以上

支援した動物保護施設数

ヒルズでの
動物保護活動



日本

29カ所

継続支援中の
動物保護施設・補助犬育成施設数

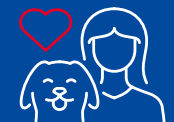
3億ドル以上

ペットフードの支援総額



1,500万頭以上

ヒルズのサポートで新しい家族と出会った
保護犬と保護猫の頭数



2万頭以上

ヒルズのサポートで新しい家族と出会った
保護犬と保護猫の頭数

※世界:2002~2024年

※日本:2015~2025年



日本ヒルズ・コルゲート株式会社

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-25

www.hills.co.jp

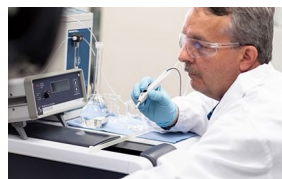


2026.01

ヒルズ製品の購入が保護犬や
保護猫、補助犬の支援に繋がります。
ヒルズのフードには
「未来を変えるチカラ」があると
私たちは信じています。



サイエンスに基づいた食事は、目で見え感じ、
そして信頼できる違いを生み出します。ヒルズは、ペットにふさわしい食事を
作り出すため、いくつもの研究開発分野をリードしています。



全てのペットのニーズを
原動力に

ヒルズは、ペットが可能な限り長く、幸
せな生活を送るためには何が必要か
を明らかにするために、220人以上の
獣医師、栄養士、食品科学者が日々
研究を行い、新たなイノベーションを
創造しています。



ヒルズグローバル
ペットニュートリションセンター

世界最大規模の広大な敷地を誇る
ヒルズグローバルペットニュートリション
センターでは、約900頭の犬と猫を
世話しており、最高の栄養を追求した
フード作りをしています。



サイエンスに基づいた
原材料とおいしさを設計

ヒルズは、ペットのライフステージや
健康の悩みに合わせ、最適に栄養
摂取ができる原材料を組み合わせ
ています。ヒルズグローバルペットニュ
ートリションセンターの味覚テストによっ
て、データに基づき、よりおいしくなる
ような設計を行っています。



サイエンスと、さらに

Food & Love サポート

ヒルズの社会貢献活動



ヒルズの歴史は 一頭の盲導犬をサポートすることから始まりました



1939年、盲目の青年モーリス・フランク氏は
愛犬パディを連れて国中を旅していました。
パディは腎不全を患っており、フランク氏は
マーク・モーリス・シニア博士に助けを求めました。
フランク氏の話聞いたモーリス博士は、
栄養学に基づけばパディの病気を解決できると確信。
新たなペットフードの開発に取り組みました。
そして世界で初めて犬専用の疾患管理フード
「プリSCRIPTION・ダイエット(犬用)k/d」が誕生しました。

人とペットのかけがえのない絆を生涯にわたって豊かにする。

それは、変わらないヒルズの使命。

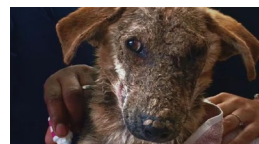
すべてのペットは生涯を通じて愛され、大切にされるべきであると考えます。

ヒルズ Food&Loveサポート スタート

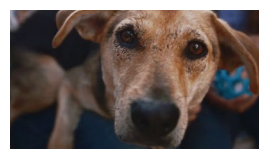
2002年以降、北米を中心に世界中で動物保護活動を行い、
保護犬や保護猫と新しい家族の出会いをサポートしています。

動物愛護センターに保護されたスカイラーの物語

健康状態が非常に悪く、
助かるかどうか分からない状態で、
保護された一頭のメス犬、スカイラー。
スタッフの献身的なサポートと
食事管理で健康を取り戻し、
新しい家族と出会い、
彼女の未来は変わりました。



保護された時



新しい家族と出会った時

WEBで
公開中!

感動のストーリー
ぜひ、ご覧ください▶
<https://www.hills.co.jp/shelters>



2020s

Today

1920s

1940s

1960s

1980s

2000s

2002

Food&Loveサポート
北米で開始

2015

Food&Loveサポート
日本で開始



動物保護施設の活動をサポート

一頭でも多くの保護犬・保護猫が新しい家族とともに幸せに過ごせるように

- 全国各地の動物保護施設にフードを支援
- スタッフに向けた保護犬・猫のための食事相談
- 動物愛護イベントへの参加や支援

支援先のご施設様からのメッセージ

ご支援いただいているフードのおかげで、猫たちが体調を崩し入院するようなことはありません。来場されるお客さまが「猫ちゃんたちは毛艶がすごく良いですね」「さわるとすべすべでちゃんと管理されているのがわかります」と、ほめていただいています。



特定非営利活動法人
ちよだニャンとなる会
代表理事 古川 尚美さまより

● ペットライフサポートに参加

ペットフードのフードロス削減と保護動物の命をつなぐ活動をサポートする取り組みに参加しています。

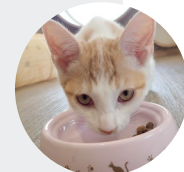
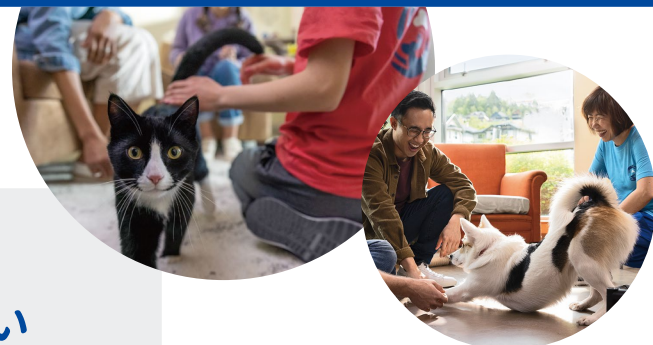
ペットライフサポートは、SDGsを通じて、ペット産業界と全国の動物保護施設並びに保護団体をつなげ豊かで活力ある、人とペットの共生社会の未来をサポートする活動です。



譲渡促進・里親支援

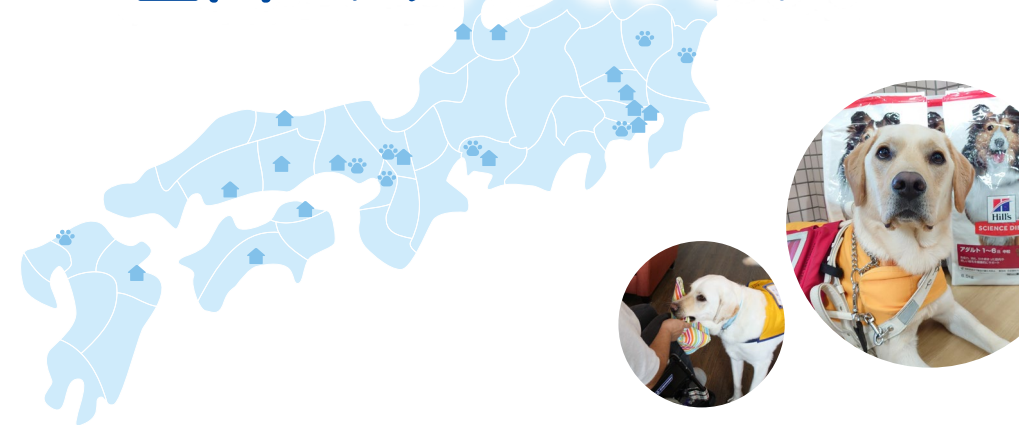
様々な形で保護犬・猫の新たな家族を探すための活動を支援

- 譲渡促進**
- SNS等を活用して保護犬・猫の情報を発信。保護犬・猫の出会いの機会を提供するだけでなく、新しくペットを家族に迎え入れる際の選択肢の一つとして里親になることを啓発
- 里親支援**
- 動物保護施設から保護犬・猫を迎え入れる里親様に、ペットの暮らしに役立つお祝いキットを進呈
 - 飼い主様やこれからペットを迎え入れる里親様に向けて、ペットと末永く楽しく暮らせるよう、ペットの栄養やしつけに関する情報をセミナーなどを通じて発信



2015年以来活動を続けてきた

ヒルズのFood & Loveサポート 全国に広がっています！



🏠 動物保護施設への支援

- 山形市動物愛護センター わんにゃんポート
- 山形動物愛護センター (山形県)
- 埼玉県動物指導センター
- 川崎市動物愛護センター ANIMAMALL かわさき
- 愛知県動物愛護センター
- 富山県動物管理センター
- いしかわ動物愛護センター しっぽのかぞく
- 京都動物愛護センター (京都府/京都市)
- 岡山県動物愛護センター
- 広島県動物愛護センター
- さぬき動物愛護センター しっぽの森 (香川県/高松市)
- おおいた動物愛護センター (大分県/大分市)

- 特定非営利活動法人 猫と人を繋ぐ ツキネコ北海道
- 認定特定非営利活動法人 もりねこ
- 特定非営利活動法人 ちよだニャンとなる会
- 一般社団法人 東京都人と動物のきずな福祉協会
- 特定非営利活動法人 ねこネットワーク
- 特定非営利活動法人 姫路キャンフェル
- 人と動物の未来センター アミティエ (鳥取県動物愛護センター)
- アリスペットクリニックグループ 保護動物社会復帰センター アリスハビネス

🐾 補助犬育成への支援

- 公益財団法人 北海道盲導犬協会
- 一般財団法人 いばらき盲導犬協会
- 公益財団法人 日本補助犬協会
- 公益財団法人 東日本盲導犬協会
- 社会福祉法人 中部盲導犬協会
- 社会福祉法人 日本ライトハウス
- 社会福祉法人 兵庫盲導犬協会
- 公益財団法人 関西盲導犬協会
- 公益財団法人 九州盲導犬協会



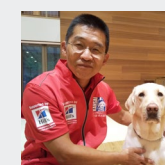
補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)の啓発・育成をサポート

日々の生活を安全に、快適に手助けしてくれるパートナーを支援するために

- 全国9カ所の補助犬育成施設へフードを支援
- 補助犬を通して学ぶ「心のバリアフリー」推進活動をサポート
- 補助犬啓発イベントへの参加や支援
- HPやSNSを活用して補助犬についての情報を発信
- 補助犬ユーザーのヒルズ社員による障害当事者講師としての啓発活動

支援先のご施設様からのメッセージ

支援が事業推進の一端を担っています。提供いただいているドッグフードは、盲導犬の育成ならびに繁殖犬やバビー、リタイア犬と幅広く活用しています。私たちの事業は、様々な支援で成り立っています。フードの寄贈はその大きな一端となっており、大変心強い限りです。



公益財団法人
関西盲導犬協会
所長 小戸英和さまより



保護犬や保護猫、補助犬のための募金活動



- 各種イベントでのチャリティ募金活動
- SNSを活用した寄付活動
- ECサイトでのFood&Loveサポート募金
- ヒルズ社内での募金活動

人とペット

そして、私たちが共に暮らす地球のため ヒルズは、取り組んでいます



動物福祉への情熱

世界で1,500万頭以上の保護犬や保護猫に新しい家族を見つける手助けをしてきました。



廃棄物の削減に尽力

ヒルズが所有する製造拠点の多くは、廃棄物ゼロのための総合資源利用効率(TRUE®)プログラムの認定を受けています。



高品質の原材料

ヒルズの生物学に基づく栄養は、厳選された高品質の原材料を使用しています。



持続可能な未来への投資

全世界のヒルズ製品パッケージの70%(重量ベース)をリサイクル可能にしました。

日本でもさまざまな活動を行っています

人と動物のふれあい活動

● セラピー犬の贈呈

ヒルズのセラピー犬として、1998年にヒルズ犬1号「風子」を社会福祉法人 秀峰会に贈呈。現在はヒルズ犬5号のトイプードルの「ジャック」がグループホーム 若草の丘で活躍中です。ジャック用のフードも支援しています。



川の環境を守る活動

● 「リバ犬(いぬ)」を支援

埼玉県が行うSAITAMAリバーサポーターズプロジェクトを企業サポーターとして応援。その取り組みの一環である愛犬と一緒に川を楽しみ川を守る活動、通称「リバ犬」に取り組んでいます。



活動の様子や最新情報はこちら ▶



@hillspet_japan



@HillsPetJapan